

「モチベーション・マネジメント」公開コース

～部下・メンバーの心を動かし、モチベーションを引き出す「人間力リーダー」になる～

日時

【上期】2019年9月12日(木)～13日(金)

【下期】2020年1月23日(木)～24日(金)

1日目：10時00分～18時00分／2日目：9時30分～17時00分

会場

一般社団法人 日本経営協会 関西本部内専用教室
(住所：大阪市西区鞠本町1-8-4 大阪科学技術センタービル)

講師

植田 寿乃 氏

(キャリアコンサルタント・ダイバーシティコンサルタント)

対象

管理職及びその候補者、
中堅リーダークラスの方々など

定員

24名
(最少催行人数：10名)

主催

一般社団法人 日本経営協会

開催にあたって

今は変化の時代、ダイバーシティの時代です。年齢・性別・国籍・雇用形態などに関らず、**多様な人材が同じ職場で一緒に働くのが「当たり前」**になりつつあります。

そうした時代の変化に応じて、求められるリーダーの姿も大きく変わりました。これまでのように、一律に部下を鍛えて使う管理・統制型のスタイルではなく、一人ひとりの価値観の違い、人生観や働き方の違いを認め、その違いを活かしながら、チームとしての成果にまとめ上げる**「オーケストラの指揮者」**のようなリーダーです。

この公開セミナーでは、多様性を力に変え、組織に活力と成果をもたらす**「モチベーション・リーダー」**となるためのポイントを、様々な角度からお伝えします。各種オリジナルアセスメントを用いて、**自身の心の使い方、メンバーの心の捉え方**を知ると同時に、「ロールプレイ」や「カウンセリング&コーチング実習」などを通じて、**チームの意欲と能力を引き出す「心を使ったコミュニケーション」**を、実践的に学んでいただきます。

職場の多様化が進み、「性別の違う部下との接し方がわからない」「年上の部下に遠慮してしまう」「国籍の異なるメンバーと価値観が合わない」といった悩みを抱えるリーダーに、特にお勧めです。また今回は、異業種交流の場として、他社のリーダー人材とともに学び合い、視野を広げる場としても活用していただけます。この機会にぜひ、本コースの魅力を体感してください。

おすすめのポイント

・「価値観カード」「リーダーシップスタイル診断」「変化適応診断」など、各種オリジナルアセスメントを活用しながら、**自他の「心」について、様々な角度から理解を深めていただきます。**

・**そのうえで、自分自身のモチベーションをアップさせるポイントや、チームメンバーのモチベーションを引き出すコミュニケーションのコツなどを、実習形式で学んでいただきます。**

・他社のリーダー人材と共に学び合う機会を多く設け、気づきの幅を広げると同時に、**今後も交流を続けられるようなネットワークづくりを促します。**

開催要領

参加料(消費税込、1名につき)

	会員	一般
1名	57,240円	64,800円
2名	51,840円	59,400円
3名以上	46,440円	54,000円

※上記には、資料代、昼食代を含んでおります。

キャンセルについて

開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催日当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

申込方法

参加申込書に必要事項を記入のうえ郵送又はFAX・WEBにて下記へお申込みください。追って、参加料と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください)。

- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。
- 電話では、ご予約のみ承ります(後日、必ず申込書をご送付ください)。
- 振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。

※参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

お申込・お問合せ先

一般社団法人 日本経営協会 関西本部 経営開発G

〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階

TEL 06-6443-6963 FAX 06-6441-4319

URL <http://www.noma-kansai.jp/>

講師プロフィール



キャリアコンサルタント・
ダイバーシティコンサルタント

植田 寿乃 (うえだ ひさの) 氏

筑波大学芸術専門学部卒業。ベンチャーリング、アスキーなどを経て、1991年ANAビジネスクリエイトにてマルチメディア事業部長。1998年独立し、有限会社キューを設立。

現在では「経営陣、管理職の人間力アップ」「女性と組織の活性化」「メンター育成」に取り組み、各種オリジナルカリキュラムを開発、企業・団体等における公開講座や企業研修・講演等を年間200日実施。

また2007年2月より「ダイバーシティ&インクルージョン研究会(旧称:女性と組織の活性化研究会)」を主宰し、100社200名を超える企業をネットワークしサポート。著書に「会社の未来は女性が拓く!」(日本経済新聞出版社)、「女性活躍推進実践アドバイス」(経営書院)、「30歳からの幸せになるキャリアの見つけ方」(高橋俊介共著・かんき出版)など多数。

プログラム

【1日目】 自分自身の心の使い方、 メンバーの心の捉え方を知る	【2日目】 モチベーションを引き出す、 心を使ったコミュニケーション
1. 部下を育て活かす「人間リーダー」とは <ul style="list-style-type: none">・働き方改革&ダイバーシティ時代のリーダーの役割・ライフワークバランスとキャリアビジョンの重要性・多様な部下たちの悩み、負担・求められる「イクボス」「オーケストラの指揮者」	4. 心を意識した伝え方、叱り方 <ul style="list-style-type: none">・3つの自己表現態度・アサーティブな自己表現のポイント・部下の叱り方(ロールプレイ実践)・自分の非言語コミュニケーション能力を知る
2. 心のエンジン(モチベーションの源泉)を知る <ul style="list-style-type: none">・【検査】UH価値観カード・9つの価値観と自分のモチベーションの源泉を知る・自分の価値観と他者の価値観の「違い」を知る	5. モチベーションの変化(心のプロセス)を知る <ul style="list-style-type: none">・【検査】変化適応診断・「心のプロセス」の8段階の理解・心のプロセスの進め方と接し方
3. 人間リーダーに必須の7つのリーダーシップ <ul style="list-style-type: none">・【検査】リーダーシップスタイル診断・自分のリーダーシップスタイルの分析・7つのリーダーシップの有効な場面と使い分け	6. 心を意識して人の話を聴く、心に寄り添う <ul style="list-style-type: none">・知識やテクニックでなく「心に寄り添う」とは・自律と信頼のコミュニケーションの3原則、4段階・心に寄り添う聴き方の練習

※昼食は、お弁当を準備いたします。 ※当日は、リラックスできる服装でお越しください。

講師からの メッセージ

今、組織のリーダーに求められるイメージが、大きく変わってきています。自分自身のモチベーションの状態に気づき、しっかりとコントロールしながら、部下・メンバーのモチベーションもサポートする、「**自分も他人も生き生きさせられる**」リーダーです。

だからこそ、リーダーに必要なのは「**人間力**」です。人間力のあるリーダーは、自分と他人の価値観の違いに気づき、心に寄り添い、様々なリーダーシップを効果的に使い分けて、組織の未来を切り拓きます。そんな素敵なリーダーとなるために、ぜひこのコースに参加して、自分を変える気づきや学びを掴み取ってください。



※本コースは、企業内研修としての実施も可能です。詳細は事務局までお問合せください。

キ ----- リ ----- ト ----- リ ----- 線 -----

※は記入しないでください。

一般社団法人 日本経営協会 関西本部 経営開発G(村上) 行

FAX 06-6441-4319

「モチベーション・マネジメント」公開コース 参 加 申 込 書		60012227	※ コ ード	※ 登 録 No.
会 社 名 団 体 名	TEL () — FAX () —			●必ずご記入ください。 参加希望コース (レ印を入れてください) <input type="checkbox"/> 2019年9月12日(木)~13日(金) <input type="checkbox"/> 2020年1月23日(木)~24日(金)
所 在 地				お支払方法 (レ印を入れてください) <input type="checkbox"/> 現金送金 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替 ご連絡担当者
参加者氏名 (フリガナ)	所属・役職			(所属・役職)
(フリガナ)				

◆電算処理の関係上、項目はもれなくご記入ください。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、下記の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなどの本会事業のご案内
なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。 — □不要